

保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和 6年 4月 6日

アンケート期間:令和 6年 1月4日～令和 6年3月15日

事業所名 リハルキッズDAZAIFU

保護者等数(児童数) 37名 収数 33 割合 89%

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	29	3		1	・十分なスペースです。 ・広々として満足です。 ・送迎をお願いしているのわかりません。	・感染症の不安感の声もあり積極的な戸外活動は出来ませんでしたが活動内容に応じて戸外活動を取り入れ御確認をさせて頂いております。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	32			1		・ご利用人数・ご様子に応じて職員配置数を調整しております。安全且つ子ども達の意欲を失わないよう配慮しています。
	3 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	31			2		・静のお部屋・動のお部屋・言葉のお部屋と分けて気持ちの切り替えも含め、構造化に取り組んでおります。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	33				・いつ行っても綺麗に清掃されていると感じます。	・是非お越し頂きご意見頂けると幸いです。
適切な 支援の 提供	5 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	33					・お子様のご様子をお伝えしながら、またご家庭での様子をお聞きしながら課題を共に考え計画書を作成させて頂きたいと考えております。
	6 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	30			3	・我が子にあった支援プログラムを組んで頂いていると思います。 ・ガイドラインを確認していないのでわかりません。	・支援計画につきましては、ガイドラインに沿って作成させております。ご不明な点がございましたらいつでもお問い合わせ下さい。
	7 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	33					・各々課題が違いますので、それらに合わせた支援を行っております。
	8 活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	30		1	2	・毎日違うイベントや活動内容で楽しそう。	・楽しく学べるように目標に取り組んでおります。活動内容によっては繰り返し行う必要性のものもあります。
	9 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	15	1	2	15	・してほしい。 ・幼稚園に通っているので必要ないと思う。	・感染症への不安の声もあり、現在は積極的な取り組みは行っておりません。
保護者 への 説明等	10 運営規定、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	31	1		1	・契約時に説明を受けた。	・契約時及び室内掲示にて行っております。ご不明な点はお問い合わせ頂きますと幸いです。
	11 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明がなされたか	31	1		1		
	12 保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)が行われているか	19	3	1	10	・質問したら家でのトレーニング方法を教えて頂けた。 ・利用開始したばかりで、わかりません。	・現在ご希望に合わせて行っております。保護者及び子どもの負担にならないように考慮していきたいと考えます。 ・家族支援プログラムとは、お子様の行動等お困り事に対してご自宅でのような対応・言葉かけをしたら良いか等アドバイス及び一緒に考えていく取り組みになります。
	13 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	31	2				・リハルキッズでのご様子は連絡帳や送迎・電話等でお伝えさせて頂きます。ご自宅での様子も教えて頂けると助かります。
	14 定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	30	2		1		・随時面談等のご希望をお受けいたしておりますので是非ご連絡下さい。
	15 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	4	2	7	20	・してほしい。 ・先輩ママ達の体験談など知りたいです。 ・母親の方が人見知りなので…	・感染症の不安視する声もあり、現在実施いたしておりません。皆様のご希望・ご意見等頂けると幸いです。 ・R6年度は定期的に予定しております。

	16	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	28	1		4	・迅速な対応を心がけております。リハルキッズで出来る事は対応させて頂きますのでお気軽にご連絡ください。
	17	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	32	1			・毎回連絡帳に様子等をたくさん記入して頂き感謝です。 ・場合によって、より必要な配慮がございましたらお知らせください。
	18	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	24	1		8	・ホームページに掲載させて頂いております。定期的に活動の様子等を発信させて頂いておりますので、ぜひご覧下さい。
	19	個人情報の取り扱いに十分注意されているか	33				・個人情報につきましては、細心の注意を払っております。
非常時等の対応	20	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか。	25	2	1	5	・緊急時マニュアルは事業所内にございます。ご覧になられた方はいつでもご連絡下さい。
	21	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	26	2		5	・定期的に活動の中で子ども達と取り組んでおります。いざという時慌てず迅速に行動できるようにしていきたいと思ひます。
満足度	22	子どもは通所を楽しみにしているか	33				・喜んで行っているのが嬉しいです。 ・楽しそうでも安心していきます。
	23	事業所の支援に満足しているか	33				・子どもが楽しく通るのが一番なので満足しています。 ・親身になってくれるので満足。 ・『楽しく学ぶ場』を目標にしておりますのでたくさんの笑顔に囲まれ嬉しいです。ありがとうございます。 ・今後も皆様より満足頂ける事業所となるよう努めて参ります。また支援についてご理解頂けるよう説明も含めて取り組んで参りますので、引き続き宜しくお願いいたします。

○この「保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。

児童発達支援事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和 6年 4月 6日

事業所名 リハルキッズDAZAIFU

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	6		・子ども達の人数、状況、活動内容に合わせて、お部屋を選択し使用しております。	
	2 職員の配置数は適切である	6		・規定に沿った人数で、且つ、子ども達の人数や様子に合わせて職員配置や対応を行っております。	
	3 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっている。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	6		・玄関やトイレ等のスロープや手すりの設置等を行い、おさまの状況に合わせて使用しております。	
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	5	1	・裝飾の乱れを整えたり、各設備等の清潔を保つ等、常に意識し、取り組んでいきたいと思っております。	・激しい運動後のマットの乱れが時折見られる為、固定したマットの交換を行っています。引き続き安全面を考慮して環境整備に努めて参ります。
業務改善	5 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	6		・毎月の目標を各自で設定し、反等を行う振り返りシートを利用しながら、各職員が向上出来るよう取り組んでおります。	
	6 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	6			・皆さまから頂きました貴重なご意見を参考に、今後の療育もより良いものとしていけるよう、努めて参りたいと思っております。
	7 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している	6			・書面にて開示させて頂いております。ご意見やご要望等ありましたら、適時、お伝え頂ければ幸いです。
	8 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	4	2		
	9 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	6		・毎月、題材を決め、職員研修を行っております。職員教育に繋げていけるよう努めて参りたいと思っております。	
適切な支援の提供	10 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	6		・ご家族様よりアセスメントを記載して頂きながら、計画書の作成を行っております。改めてニーズ等ありましたら、随時、見直し、対応出来るよう努めていきたいと思っております。	
	11 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している	5	1	・標準化されたツールに準ずる内容でアセスメントを行っております。	
	12 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	6			・ご家族様に分かりやすいご説明が出来るよう、職員全体での知識の向上を図りたいと思っております。
	13 児童発達支援計画に沿った支援が行われている	6		・各職員が支援計画書を理解した上で、支援が行える様取り組んでおります。	
	14 活動プログラムの立案をチームで行っている	6		・毎日、職員間でスケジュールの確認、意見交換等を行い、取り組んでおります。	
	15 活動プログラムが固定化しないよう工夫している	6		・更に様々な要素や活動内容を充実させ、おさまの経験の幅を広げていきたいと思っております。	
	16 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成している	6		・活動内容やおさまの段階等も考慮しながら、個別、小集団、集団での支援を行っております。	

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標	
	17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	6		・毎日、ミーティングを行いながら、支援内容や職員の対応、役割分担について意見交換、確認を行っております。	
	18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	6		・その日の状況や課題、支援方法等について、職員間で意見交換を行い、記録として残しております。	
	19	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	6		・毎日、業務日誌やケース記録等にて記録し、職員間でも確認、情報共有を行っております。	
	20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している	6		・半年毎に、モニタリングや見直しを行い、お子さまに合わせた支援が出来るよう、取り組んでおります。	
関係機関や保護者との連携	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	6		・積極的に担当者会議に参加しております。会議内容等、全職員が共有出来るよう、報告、書面にて残しております。	
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている	6		・定期的に関係機関と連絡を取り、指導、助言等を頂いております。	
	23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている	5	1	・必要な情報等を共有していきながら、リスク管理や安全な支援が行えるよう対応しております。	
	24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている	5	1	・ご家族様への確認や主治医からの情報提供等を頂き、対応しております。	
	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	6		・ご家族様のご意向及び相談支援員仲介の元、必要に応じて対応、連絡を行っております。	
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	6		・ご相談に応じて、情報の提示等を行いながら、今後の支援や進学へと繋げていきたいと思っております。	
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	6		・必要に応じて、情報共有等を行っております。	
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある		6	・感染予防の為、難しい面もありますが、その中でも交流や外部とのネットワーク等を広げられるよう検討しています。	
	29	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している	4	2		・更に地域とのやり取りを行いながら、ネットワークを広げ、子ども達の支援へと繋げていきたいと思っております。
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	6		・連絡帳や送迎時にお話しを伺いながら、随時、お子さまの状況や課題等の共通理解を深めております。	
31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っている	6		・ご家族様のご希望に合わせて、面談等を行いながら、個別に支援を行っております。	・家族支援プログラムについて、全職員が取り組んでいけるよう、職員のスキルアップも図っていききたいと思っております。	
	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	6		・契約時及び、室内掲示にて行っております。	
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている	6		・ご家族様に目標等、お聞きしながら、お子さまに合わせて支援計画を考え、ご説明と同意を頂いております。	

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
保護者への説明責任等	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	6		・必要に応じて、面談等行いながら、対応させて頂いております。	
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している		6		・保護者会の開催等は、感染予防の為、現在は行っていませんが、ご家族様のご意見を伺いながら、保護者間の情報交換等を行える場を提供していきたいと思っております。
	36	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	6		・職員間で情報共有しながら、迅速に対応出来る体制を作っていきたいと思っております。	
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	6		・ホームページ等を利用し、活動内容等をご紹介します。	・今後も、より情報が伝わりやすい開示方法等も踏まえて、検討していきたいと思っております。
	38	個人情報の取扱いに十分注意している	6		・細心の注意を払っております。他事業所とのやり取り等に関しましては、ご家族様の了承を得て行っております。	
	39	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	6		・お子さまに合わせた、ツールの使用や、やり取り等を行っております。	
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている		6		・事業所の近隣での活動等は行っていますが、更に地域の方との関りが持てる場を作っていきたいと思っております。
非常時等の対応	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	6		・毎月、活動の中でお子さまと一緒に取り組み、また職員のみでも訓練、確認等を行っております。	・ご家族様にも広く理解して頂けるよう、ご希望に合わせてマニュアルの開示や避難訓練の様子を発信していきたいと思っております。
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	6		・毎月、活動の中でお子さまと一緒に取り組み、また職員のみでも訓練、確認等を行っております。	
	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認している	6		・職員全体で周知致しております。また、それぞれの対応につきましても、ご家族に確認し、迅速に対応出来る体制を整えております。	
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	6		・対象のお子さまに関しましては、医師からの情報提供書等を確認しながら、対応させて頂いております。	
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	6		・ヒヤリハット等に関しましては、書面にて、職員が把握し出す体勢を作っております。	・様々なヒヤリハット、事例を把握する為にも、書面にて残すケースも増やしながら、より安全、安心な支援が行える様、努めて参りたいと思っております。
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	6		・虐待マニュアルも作成しながら、職員の意識や理解を深められるよう取り組んでおります。	
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している	6		・やむを得ない場合のみ、必要に応じて、ご家族様にご確認、ご了承を得ながら、対応していきたいと思っております。	

○この「事業所における自己評価結果(公表)」は事業所全体で行った自己評価です。

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和 6年 4月 6日

アンケート期間:令和 6年 1月4日～令和 6年 3月15日

事業所名 リハルキッズDAZAIFU

保護者等数(児童数) 22名

回収数 20

割合 91%

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制 整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	17	3				・大、中、小それぞれの部屋を、活動内容に合わせて使用しております。 ・戸外活動に関しては、感染リスクを考慮した上で行っていきたくと思います。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	19	1				・ご利用人数やご様子に応じて、職員配置や対応をしております。子ども達の安全や各専門スタッフの支援がより良く行き届くよう、配慮していきたいと思っております。
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	17	3			・気にした事がなくわかりません。	・玄関やトイレ等、スロープや手すり等の設置を行っております。子ども達の状況に合わせて利用、対応を行っていきたくと思っております。
適切な 支援の 提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	20					・子ども達の成長や課題を評価、見直しし、保護者様のご意見やご相談もお聞きしながら、計画書の作成を行っております。
	5 活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	20				・いつも様々な活動をありがとうございます。	・楽しく学び、様々な事へ挑戦出来る事を目標に取り組んでおります。継続や段階的に取り組む事が必要な課題に関しては、繰り返し行っております。
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	4	11	5		・学校や日常生活で機会はある為、必要性を感じていない。 ・外部との交流は、無理にしないでいいと思います。	・感染対策もあり、現在は積極的な取り組みは行っておりません。随時皆様のご意見をお聞きしていきたいと思っております。
保護者 への 説明 等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	19	1				・ご契約時やご質問等に応じて対応させて頂いております。ご不明な点は、お問い合わせ頂けますと幸いです。
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	19	1				・連絡帳や送迎時のやり取り、また、ご希望の際には、個人面談や電話にてやり取りをさせて頂きながら、子ども達への支援へと繋がっていきたくと思っております。
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	19	1				・ご相談等頂いた際は、面談にて育児やその他のご相談等に対応させて頂きます。些細な事でも、ご連絡頂ければ幸いです。
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	2	11	6	1	・保護者同士の連携も特になくはないと思います。 ・現状、特別必要性を感じていない。	・感染予防の為、現在は行っておりません。皆さまのご希望・ご意見等頂けると幸いです。
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	13			7	・その場面にあった事がないのでわかりません。 ・今のところ苦情がないのでわかりません。	・苦情等の受付として、担当者を設けております。ご相談等ありましたら、ご連絡頂けると幸いです。
	12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	20					・連絡帳や送迎時のやり取りの中で、お子さまの成長や課題等についてやり取りを行いつながら、日々の支援へと繋がっていきたくと思っております。
	13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	12	8				・ホームページにて活動内容や練習方法、教材の意味、使い方の情報を開示したり、月間の活動予定等も配布しております。お目を通頂き、お知りになりたい事等ありましたら、ご連絡頂ければ幸いです。
14 個人情報に十分注意しているか	20					・個人情報につきましては、細心の注意を払っております。	
非常時 等の 対応	15 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	12	8			・何かあれば電話連絡頂いております。	・緊急時マニュアル等は、事業所内にご覧いただけます。ご覧になられた方は、ご連絡頂ければ幸いです。
	16 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	18	2				・定期的な活動の中で、子ども達と取り組んでおります。災害発生時に、迅速に行動出来るように努めて参りたいと思っております。
満足 度	17 子どもは通所を楽しみにしているか	19	1				・『楽しく学ぶ場』を目標に支援をさせて頂いております。たくさん笑顔に触れる事が出来るよう引き続き取り組んでいきたくと思っております。
	18 事業所の支援に満足しているか	20				・一緒に成長を見守って下さっているのが心強いです。 ・丁寧な対応をしてくれて感謝しています。	・今後も皆さまにより良い支援が行える様、努めて参りたいと思っております。引き続き、宜しくお願いいたします。

*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的な内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和 6年 4月 6日

事業所名 リハルキッズDAZAIFU

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	6			・子ども達の人数、状況、活動内容に合わせて、お部屋を選択し使用しております。	
	2	職員の配置数は適切である	6			・規定に沿った人数で、且つ、子ども達の人数やご様子に合わせて職員配置や対応を行っております。	
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	6			・玄関やトイレ等のスロープや手すりの設置等を行い、お子さまの状況に合わせて使用しております。	
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	6			・毎月の目標を各自で設定し、反等を行う振り返りシートを利用しながら、各職員が向上出来るよう取り組んでおります。	
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	6				・皆さまから頂きました貴重なご意見を参考に、今後の療育もより良いものとしていけるよう、努めて参りたいと思います。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	6				・書面にて開示させて頂いております。ご意見やご要望等ありましたら、適時、お伝えできれば幸いです。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている		6			・第三者委員会を設けておりませんが、外部や保護者等のご意見をお聞きしながらより良い支援・取り組みに繋げていきたいと考えております。
適切な 支援の 提供	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	6			・毎月、題材を決め、職員研修を行っております。職員教育に繋げていけるよう努めて参りたいと思います。	
	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	6			・ご家族様よりアセスメントを記載して頂きながら、計画書の作成を行っております。改めてニーズ等ありましたら、随時、見直し、対応出来るよう努めていきたいと思っております。	
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	6			・標準化されたツールに準ずる内容でアセスメントを行っております。	
	11	活動プログラムの立案をチームで行っている	6			・毎日、職員間でスケジュールの確認、意見交換等を行い、取り組んでおります。	
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	6			・更に様々な要素や活動内容等を充実させながら、お子さまの経験の幅を広げていければと思います。	
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	6			・土曜日や長期休暇等は、更により深い支援が行える様、スケジュールや個別練習等の設定をしております。	
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	6			・活動内容やお子さまの段階等も考慮しながら、個別、小集団、集団での支援を行っております。	
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	6			・毎日、ミーティングを行いながら、支援内容や職員の対応、役割分担について意見交換、確認を行っております。	
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	6			・その日の状況や課題、支援方法等について、職員間で意見交換を行い、記録として残しております。	
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	6			・毎日、業務日誌やケース記録等にて記録し、職員間でも確認、情報共有を行っております。	
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	6			・半年毎に、モニタリングや見直しを行い、お子さまに合わせた支援が出来るよう、取り組んでおります。	
19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っている	6			・様々な活動を組み合わせ、より良い支援が行える様、取り組んでおります。		

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
関係機関 や保護者との 連携	20 障害児相談支援事業所のサービス担当者 会議にその子どもの状況に精通した最もふ さわしい者が参画している	6			・積極的に担当者会議に参加し ております。会議内容等、全職員 が共有出来るよう、報告、書面に て残しております。	
	21 学校との情報共有(年間計画・行事予定等 の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連 絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の 連絡)を適切に行っている	6			・お子さまを安心して預けて頂け るよう、ご家族に確認させて頂き ながら、状況に応じた連絡調整 も含め対応させて頂いております。	
	22 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場 合は、子どもの主治医等と連絡体制を整え ている	4	2		・ご家族様への確認や主治医か らの情報提供等を頂き、対応し ております。	
	23 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認 定こども園、児童発達支援事業所等との間 で情報共有と相互理解に努めている	6			・児童発達支援より継続でご利用 のお子さまに関しては、引 継ぎや情報共有等を行っており ます。	・放課後等デイサービスからご利用のお子さまに 関しても、必要に応じて、情報共有や連携を図って いきたいと思っております。
	24 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業 所から障害福祉サービス事業所等へ移行 する場合、それまでの支援内容等の情報を 提供する等している	6				・学校を卒業されるお子さまのケースはまだあり ませんが、情報の提供等は積極的に行っていき たいと思っております。
	25 児童発達支援センターや発達障害者支援 センター等の専門機関と連携し、助言や研 修を受けている	6			・必要に応じて、情報交換等を行 っております。	
	26 放課後児童クラブや児童館との交流や、障 がいのない子どもと活動する機会がある			6		・感染予防の為、現在は積極的な交流は行って おりません。ご家族様のご意見も伺いながら、 今後は検討していきたいと思っております。
	27 (地域自立支援)協議会等へ積極的に参加 している	4	2			・感染予防の為、現在は積極的な交流は行って おりません。ご家族様のご意見も伺いながら、 今後は検討していきたいと思っております。
	28 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合 い、子どもの発達の状況や課題について共 通理解を持っている	6			・連絡帳や送迎時にお話を伺 いながら、随時、お子さまの状況 や課題等の共通理解を深めてお ります。	
29 保護者の対応力の向上を図る観点から、保 護者に対してペアレント・トレーニング等の 支援を行っている	4	2		・ご家族様のご希望に合わせて、 面談等を行いながら、個別に支 援を行っております。	・家族支援プログラムについて、全職員が取り 組んでいけるよう、職員のスキルアップも 図っていきたく思います。 ・保護者様への提示に不十分さが伺えるので、 取り組み内容や支援方法を大きく発信して いきたく思います。	
保護者への 説明責任等	30 運営規程、支援の内容、利用者負担等につ いて丁寧な説明を行っている	6			・契約時及び、室内掲示にて行 っております。	
	31 保護者からの子育ての悩み等に対する相 談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っ ている	6			・必要に応じて、面談等を行いな がら、対応させて頂いております。	
	32 父母の会の活動を支援したり、保護者会等 を開催する等により、保護者同士の連携を 支援している		2	4	・感染予防の為、保護者会等を行 えていないが、保護者同士の 関わり、情報共有が行える場を 提供していきたい。	・感染予防の為、現在は積極的な交流等は 行っておりません。ご家族様のご意見も 伺いながら、保護者同士の関わりや情報共有 が行える場を提供していきたいと思 っております。
	33 子どもや保護者からの苦情について、対応 の体制を整備するとともに、子どもや保護者 に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適 切に対応している	6			・担当者を設置し、苦情内容等に おいても、迅速に検討し、対応出 来るよう取り組んでおります。	
	34 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事 予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者 に対して発信している	6			・ホームページ等を利用し、活動 内容等を紹介しております。	・今後も、より情報が伝わりやすい開示方法 等も踏まえて、検討していきたいと思 っております。
	35 個人情報に十分注意している	6			・細心の注意を払っております。 他事業所とのやり取り等に関し ましても、ご家族様の了承を得 て行っております。	
	36 障がいのある子どもや保護者との意思の疎 通や情報伝達のための配慮をしている	6			・お子さまに合わせた、ツールの 使用や、やり取り等を行っており ます。	
	37 事業所の行事に地域住民を招待する等 地域に開かれた事業運営を図っている	6				・事業所の近隣での活動等は行 っていますが、更に地域の方との関 りが持てる場を作りたいと思 っております。

		チェック項目	はい	どちらとも いいえ	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
非常時等の 対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	6				・ご家族様にも広く理解して頂けるよう、ご希望に合わせてマニュアルの開示や避難訓練のご様子を発信していきたいと思ひます。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	6			・毎月、活動の中でお子さまと一緒に取り組み、また職員のみでも訓練、確認等を行っております。	
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	6			・虐待マニュアルも作成しながら、職員の意識や理解を深めれるよう取り組んでおります。	
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	6			・やむを得ない場合のみ、必要に応じて、ご家族様にご確認、ご了承を得ながら、対応していきたいと思ひます。	
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	6			・対象のお子さまに関しましては、医師からの情報提供書等を確認しながら、対応させて頂いております。	
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	6			・ヒヤリハット等に関しましては、書面にて、職員が把握し出す体勢を作っております。	・様々なヒヤリハット、事例を把握する為にも、書面にて残すケースも増やしながら、より安全、安心な支援が行える様、努めて参りたいと思ひます。